



すずらん



障害者スポーツ大会フライングディスク競技に元気に参加しました。(会場：岡山ドーム)

『地域との交流』

施設長 山田 浩久

「今日も暑いなあ」という言葉が挨拶代わりになり、今年もまた暑い夏がやってきました。連日のテレビニュースでは熱中症に対する注意喚起が報道されています。学園での日中活動は暑い中での農作業が主となりますが、利用者の皆さんは、こまめな休憩や水分補給等、健康面に気を付けながら作業に取り組んでいます。

さて、学園での生活はコロナ禍以前の生活様式にほぼ戻りました。このような状況を踏まえ学園では、令和6年度のスローガンに『発信！けんもり魂（スピリッツ）』と新たにつながる輪・和々を掲げ、新年度をスタートしました。5月24日には、地域との交流行事の「田植え祭り」が開催され、近隣の施設利用者、小学校生徒の皆さんをはじめ地域の諸団体から多くの参加をいただき盛大に開催することができました。参加された皆さんは土の匂いや感触を感じながら交流も深まった一日となりました。手植えされた苗は、林産班の利用者の方が除草などの作業を行い、すくすくと成長しています。9月中旬頃には稲刈りをする予定となっております。10月26日に開催される「収穫祭と作品展」では、収穫された新米を使って、おこわや餅の販売を行います。また、日頃の活動の様子や利用者の方の作品展示を行いますので、ご来園いただき健康の森学園の秋のひとときを楽しんでいただけたらと思います。

社会福祉法人健康の森学園

農産・園芸班 ～就労移行支援事業～



農産班で生産した野菜、有機栽培では極力農薬の使用を抑えています。標高 500m の高原の気候を生かした野菜を栽培しています。みんなで力を合わせておいしい野菜を作っています。

花の手入れも
欠かせません



玉ねぎの収穫

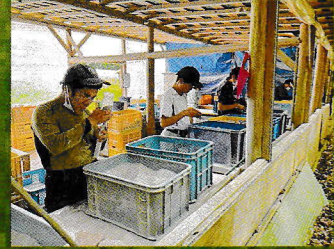


堆肥運び

畜産班 ～自立訓練(生活訓練)～



畜産班の卵は、エサにこむら返しの殻など数種類の物を使った、スペースを十分に取って減らしています。愛情をこめて育てたおいしいです。



土入れの作業



6月に
生まれ

園の生産物を紹介します!!

果樹班 就労継続支援B型事業～



だわっており、発酵飼料や
をブレンドしています。ま
ることで、鶏のストレスを
入れて飼育した鶏の卵はと



子牛が
ました



梅の収穫



林産・家事生活班 ～就労継続支援B型事業～



林産班の椎茸は、みんなで植菌したり原木を運んだりして、手間暇かけて作っています。特に椎茸一つずつに袋を被せることで、とても肉厚でおいしい椎茸ができます。
毎年全国品評会では賞を頂いています。



水稻の播種作業



一つ一つ手作業で
色付けしています。



餅つき



椎茸の木の浸水



炭の作業



岡山ドームにてフライングディスク競技に10名の利用者が参加しました。卒業生や保護者の声援を受け、金メダル3個、銀メダル4個、銅メダル2個を獲得しました。

障害者スポーツ大会
4/29



てんかん発作、熱中症、窒息に関する応急処置の仕方について学びました。緊急時には研修したことを思い出し対応していきたいと思えます。

救急法研修会
4/16



グループホーム世話人・生活支援員を対象にして「通報の意義」「障害者や家族の立場の理解」等について支援や生活の場面での事例をもとに学びました。

虐待防止研修
3/7



新見市消防本部より4名の職員をお迎えし、職員・園生全員が実際に避難の様子や職員の動きを見ていただきました。

避難・消化訓練
5/9



健康の森芝生広場にて、ともだちの役員メンバーが進行を務め、お弁当を食べながらスポーツ等をして楽しい時間を過ごしました。

新入所生歓迎会
4/18



就労移行支援の訓練を終了し、4月からは社会人として勤務を始めました。地域での生活も、社会人として頑張っています。

令和5年度退所式
3/29



地域の小学校や支援団体等、約320名が交流をしながら田植えをしました。10月の収穫祭と作品展では、おいしいお米を提供したいと思えます。

田植え祭り
5/24



年度の最初の学園行事として、園生全員が参加し、グループに分かれてネイチャートレイルを歩き、交流を深めながら芝生広場を目指しました。

オリエンテーリング
4/26



5名の新入所生を保護者の皆様と一緒に迎えました。代表者からは「皆さんと仲良くしていきたいです。宜しくお願いします。」と元氣な挨拶がありました。

令和6年度入所式
4/2

～ 編集後記 ～

今年就職し、まだ慣れないことばかりですが、利用者の方と話したり、一緒に作業したりすることはとても楽しいと感じています。この前もサークルの話をして盛り上がりました。個性豊かな園生にいつも励まされています。これからも園生がのびのびと作業できるよう、寄り添いながら支援していきたいと思えます。



～ 新入所生の声 ～

森の仲間として新しい生活が始まって4か月。寮での生活リズムにも慣れてきた頃です。「体力づくりを頑張りたい」「早く作業を任されるようになりたい」「アンテナショップの活動に参加したい」とそれぞれに目標をもって健康の森での抱負を笑顔で語ってくれました。